

編 集 後 記

新型コロナウイルス感染者が国内ではじめて確認された 2020 年 1 月からすでに 3 年が経過し、いよいよ今春にも 5 類への移行が本格的に検討されることとなりました。この間に Web 会議システムが急速に発展し、国内外を問わず自室から参加できるという利便性を誰もが感じていることと思います。編集委員会もここ 3 年は Web で審議してきましたが、会議の回数が比較的多く、委員会メンバーも固定しているためある種の安定感があり Web のメリットが活かされているように感じます。会議は毎回長丁場ではありますが、窮屈さを感じさせず集中して意見を出し合うことができており、その成果が出版という形になって学会員の先生に届けられることにとてもやりがいを感じます。ただ、それが共感しづらいのもまた Web 会議の特徴かもしれません。コロナが 5 類に移行した暁には是非対面での編集委員会というものを味わってみたいものです。

(武田充人)